

スポーツ川越

発行 川越市体育協会



(第4回 川越市生涯スポーツフェスティバルより)

今後の川越市体育協会について

川越市体育協会 理事長 関根友巳



川越市体育協会には以下の4つの基本方針があります。

- 一 組織の拡充強化
- 二 スポーツ指導者の養成
- 三 生涯スポーツの普及・振興
- 四 体育施設の整備及び拡充の促進

今後もこの基本方針に基づき活動してまいります。

「一 組織の拡充強化」については、各連盟の会員数が増加し、組織強化が図られていくことが、当協会の組織強化にもつながっていくと考えております。そのためにもどのようなサポートができるのかを考えてまいります。また、いづれ法人化をして自主財源の確立を図らなければなりません。そのためにも研究も行ってまいります。

「二 スポーツ指導者の養成」については、スポーツの現状は、高度化（競技スポーツ）と大衆化（生涯スポーツ）の2つの方向に進んでおります。今後、健

康への関心が高まるとは思いますが、健康を維持し、長生きを望みますので、当協会としては、生涯スポーツの指導者の養成に力を注いでまいります。

「三 生涯スポーツの普及・振興」については、生涯スポーツというと、軽スポーツがそれにあたると思われがちですが、決してそうではありません。好きな種目を生涯続けていけるよう競技ルールを工夫するなど、各連盟で知恵を出し合って取り組んでいただきます。

「四 体育施設の整備及び拡充の促進」については、当市の体育施設の現状は、他市町村と比べて遅れているものと思われれます。そのような中、市民体育館が解体することになったのは残念でなりません。1日も早く代替体育館が建設されるよう全力であたるとともに、今後予定されている体育施設の整備についても、早い情報収集に心掛け対応してまいります。

最後になりますが、今後も当協会が行政、スポーツ関係者及び市民の方から信頼される団体であり続けるよう努力してまいります。

市制施行85周年記念事業

第60回 川越市民体育祭

■総合開会式

7月1日(日)川越運動公園総合体育館を会場に、第60回市民体育祭総合開会式が開催されました。体育協会加盟30団体、386名の参加のもと、力強い入場行進が行われました。

舟橋市長の挨拶に続いて、参加者を代表して弓道連盟の富岡太郎さんによる選手宣誓が行われました。



総合開会式での選手宣誓



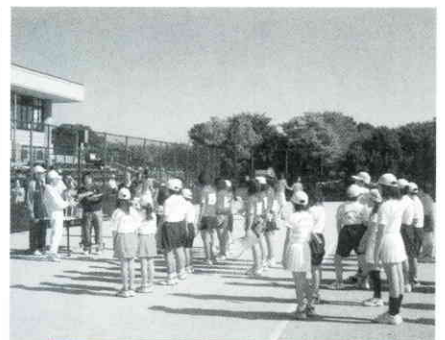
野 球



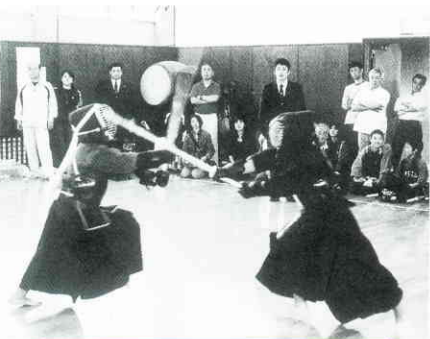
バスケットボール



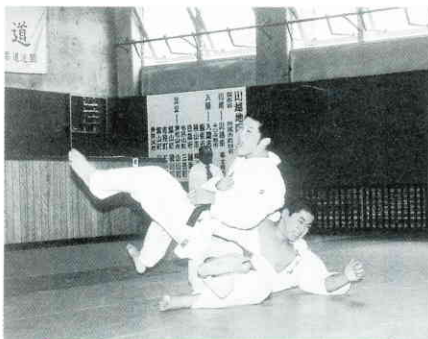
バレーボール



ソフトテニス



剣 道



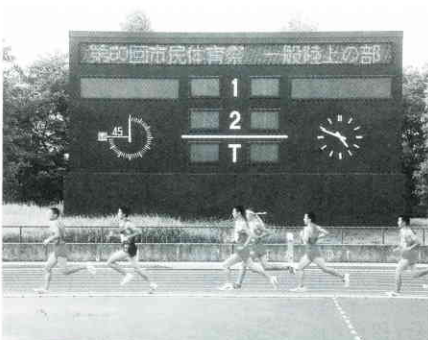
柔 道



サッカー



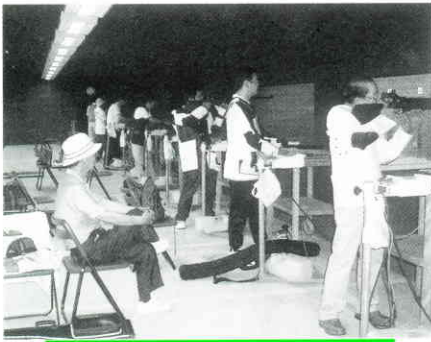
水 泳



陸上競技



弓 道



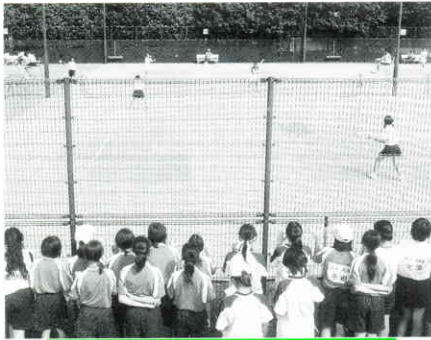
ライフル射撃



クレー射撃



スキー



中学校体育



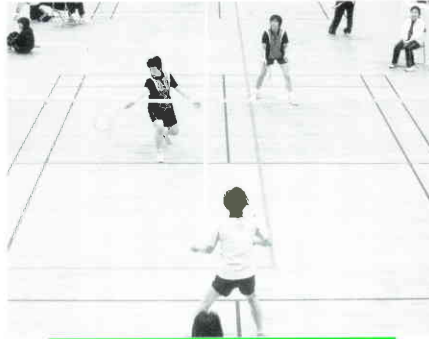
小学校体育



体操



少林寺拳法



バドミントン



レクリエーション



なぎなた



ボウリング



ソフトボール



グラウンドゴルフ



ゲートボール



ラグビーフットボール

※次頁の団体紹介に掲載されている団体は省いています。なお、平成19年度のものでない場合もあります。

高等学校体育連盟

限界を超え

飛び立つ君よ

永遠の風になれ

平成 20 年夏、埼玉県で初めて開催されるインターハイ（高校総体）のローガンです。

川越市は弓道と女子バレーの会場に選ばれました。弓道では、総合高・川越高、女子バレーは何といても市立川越高に期待が寄せられます。市内開催種目ではありませんが、近年着実に実力をつけてきた山村女子高のバスケットボール部にも注目して下さい。県内の激戦を勝ち抜いて地元開催に花を添えてもらいたいものです。

さて、今回は特に、知名度こそ低いですが、全国制覇も期待できるというすばらしい高校、そして選手を紹介しましょう。

川越工業高等学校は昨年 100 周年を迎えました。なかでも自転車競技部は第 1 期生の卒業が昭和 30 年に



も迎えます。歴代の選手達は強豪校の誇りを胸に、インターハイを筆頭に数々の全国大会で活躍してきました。今回は本年に開催される、埼玉インターハイで活躍が期待される 2 年生の選手を紹介しましょう。

馬場和広君と小巻和仁君です。馬場君は短距離、小巻君は長距離を得意としています。2 人とも高校に入

学してから自転車競技を始め、1 年生の新人戦県大会で、馬場君はスプリントで優勝、小巻君はスクラッチで優勝と頭角を現しました。馬場君は昨年の佐賀インターハイ、スプリントで第 7 位と 2 年生で唯一の入賞を果たしました。小巻君は昨年の JOC ジュニア・オリンピック大会でスクラッチ準優勝、カナダの世界戦にも日本代表として出場しました。

部長を務める馬場君は「埼玉インターハイは個人種目だけでなく、皆で総合優勝も狙います！」と気合十分

に答えてくれました。市民の皆さん、本年の高校生達の熱く燃える夏に期待して下さい。

卓球連盟

近年は高齢化社会に適應する為の健康維持を目的とした生涯スポーツの言葉が生まれ、スポーツの必要性が論じられることが多くなっています。一方で、競技性を追求したスポーツとして多方面の



競技が、全国で開催されています。

川越市においても、毎年 2 月に優秀選手表彰式が行われ、体協傘下の競技団体の選手が表彰を受けます。今回は本来のスポーツ競技としての卓球連盟会員の活躍ぶりをご紹介いたします。

一昨年の 11 月に全日本社会人選手権大会に橋本真沙紀選手（新河岸クラブ）が出場、同月全日本卓球選手権大会マスターズの部に渡辺有功選手（デザイン）が出場しました。昨年 3 月の東京選手権大会男子 70 代の部に稲垣参次選手、小川雅利選手の 2 名が出場しました。7 月には岡山市で行われた全日本クラブ対抗選手権大会（団体戦）に女子 50 代の部、女子 60 代の部に各 4 名の選手が、川越市卓球

連盟のゼッケンをつけて出場。男子一般の部（一部）に小江戸クラブの選手 6 名も出場しました。更に、女子小・中学生の部に新河岸クラブの 4 名が出場しました。

今年度は合計 22 名の選手が埼玉県予選を勝ち抜いて全国大会に出場したことに止まらず、出場選手に年齢の若い選手が増えたことがあげられます。近い将来、埼玉県を代表して国民体育大会への出場と、オリンピック、世界選手権大会等の全日本を代表する選手として、川越市卓球連盟から選ばれることが期待されます。

空手道連盟

現代の格闘技ブームにおいて空手は、一種のスポーツや格闘技だと思われていますが、空手道連盟では本来の武道、武術としての空手を実践しています。

守礼の地沖繩で、長い年月をかけて静かに培われてきた空手は、古来より「君子の武術」といわれできました。

それは、空手道が決して好戦的な格闘技を意図するものではなく、自己を空して技の習得に励む鍛錬を通じて、なによりも人格完成を第一の目標としているからにほかなりません。

このことは空手の訓言「空手に

先手なし」が端的に物語っています。この精神は空手の稽古の主要素を含む「形」に如実に表現されます。

「形」の動作に入る前の用意姿勢一つをとってみても、その単純な構えの中に自己の冷静な思考を保ち、邪心を排除し精神を浄化し、平和を希求する姿勢です。そして次にくる第一動作は、どの「形」も必ず受手から始まるようになっていきます。この精神を忘れて用いる空手こそ、まさに凶器であり、先人は空手が暴力として使われることを忌み嫌い、悩みに悩んで高潔な思想を内在させた現在の「形」を考案し、遂には「君子の武術」といわれるようになった所以です。

我々空手連盟に加盟している団体は、この様な伝統を受け継ぐ空手道場として活動をしています。



紹介する人たち

スケート連盟



川越市スケート連盟に加盟している川越スピードスケートクラブは、川越スケートセンターにて一年を通して氷上練習を行っています。部員数も30名を超える大所帯となりました。

そのクラブを統括している大貫了代表は、自身も生涯現役を貫き、全日本マスターズ大会にも出場し優勝を果たしています。

また、現在高校1年生の渡辺啓太選手は、一昨年に引き続き平成19年度も最年少で『日本スケート連盟ショートトラックジュニア強化選手』に選考されました。

渡辺選手は、泉小学校2年生の時からスピードスケートを始め、めきめきと頭角を現し、県内の大

会では数々の優勝を果たし、大会記録を更新してきました。平成19年3月、野田中学校の3年生の時

に出場した『全日本ジュニアショートトラックスピードスケート選手権大会』において、総合5位に入賞しました。渡辺選手以外の入賞者はすべて高校生であり、中学生の最高峰に立ったとも言えます。

今や、川越のエース、埼玉のエースから、期待される全日本ジュニアのエースへと成長しています。

渡辺選手が次に狙うのは、『世界ジュニアショートトラック選手権大会』の出場権を獲得し、日本代表となることです。

川越スピードスケートクラブの他のクラブ員も、大貫代表や渡辺選手を手本とし、各自目標を持ち、日夜練習に励んでいます。

テニス協会

川越市テニス協会は、まもなく創立30周年を迎えようとしています。協会創立当初は、川越運動公園テニスコートも無く、大会会場の確保に苦慮していたことが懐かしく思い出されます。

テニス協会は、川越市および川越市体育協会と連携しながら、川越市民がテニスの楽しさを体験できるような技術講習会やルール・マナー講習会などを実施していま

団体活躍選

す。協会主催のテニス大会では、より多くの人達が気軽に参加できるように配慮しています。例えば競技種目では年齢別の壮年の部や小学生の部を取り入れており、小学生から高齢者層までテニス普及に寄与しています。この様な協会の方針により、他の都市協会には見られないテニス人口の増加と技術レベルの向上が感じられます。

川越市所属選手の活躍は、都市対抗埼玉県大会の成績に見られます。この県予選大会は、全国大会に繋がるものであり、県内の最高レベルの選手が競う大会です。

川越市チームは、東西南北地区の予選を常に通過し、本戦大会でも過去6回の優勝を成し遂げています。最近5年間においても、優



勝が2回とベスト4が2回と、他都市には見られない好成績を獲得しています。

スポーツの効用は、競技の楽しさのみならず心身の発達が期待されます。テニス協会の役割は、高齢化が進むなか、小学生から高齢者まで幅広い年齢層の人達が楽しめるスポーツを通じて、川越市民の健康増進を手助けすることです。

スポーツ少年団

川越市スポーツ少年団は、平成19年度で、発足より32年目を迎えました。構成種目は、サッカー、

大東バレーボールスポーツ少年団です。



野球、バレーボール、バスケットボール、剣道をはじめ、マラソン、なぎなた、合気道まで幅広く活動しています。全61団体、総勢2469名の団員は、それぞれの単位団活動はもちろんのこと、川越市スポーツ少年団本部で開催される、体育祭(5月)、体力テスト会(9月)、新春マラソン大会(1月)へ参加し、様々なスポーツにふれあいながら汗を流しています。また、こうした活動の中で、多くの体験をし、多くの友達と出会うことで、豊かに成長していくことが期待されています。

多くの単位団が活動する中で、昨年大活躍した単位団の一つが、

大東バレーボールは、平成16年に結成された新しい単位団です。いくつかの小学校の生徒が集まって構成されている単位団も多いため、大東西小学校の生徒のみで構成されています。学校の体育館で練習を重ね、結成4年目を迎えた昨年の7月、サントリーカップ第27回全日本バレーボール小学生大会県大会(女子の部)で優勝し、県内142チームの頂点に立ちました。そして、続いて迎えた全国大会でも見事予選を勝ち抜き、決勝トーナメントまで進む大活躍を見せました。



市制施行85周年記念事業

『第4回川越市生涯スポーツフェスティバル』



平成19年11月3日(祝)、川越運動公園を会場として、「第4回川越市生涯スポーツフェスティバル」が盛大に開催されました。市制施行85周年の記念すべき年であり、ウォーキングや綱引きコーナーをはじめ、ふれあいコーナー、体力測定コーナーなど、充実した内容としました。その中でも、ふれあいコーナーは、21種類のスポーツ体験コーナーを設け、アトラクションでは、平成20年開催のインターハイに向け、弓道の演武が披露されました。フェスティバル全体の概要は以下のとおりです。

【内容】

《ウォーキングコーナー》

「正しく・美しく・速く歩こう」をテーマに、伊佐沼周辺5キロメートルのコースを歩き、一般・親子の部、各10組にスタイル賞授与。

《綱引きコーナー》

小・中・一般の部、合計53チームが参加。各部門1・2・3位に賞状と賞品を授与。

《ふれあいコーナー》

レッツ・ランニング、室内ミニカーリングを含め、21種類のスポーツを体験。

《体力測定コーナー》

20歳から79歳までの方を対象に、6種目の運動を実施。全種目測定者に結果表を送付。

《アトラクション》

県立川越総合高校と県立川越高校弓道部による近代的演武と大越多美子バトNSTスタジオの中・高校生等によるバントワリングの演技。川越市吹奏楽団による演奏。模擬店、抽選会。



【目的】

子どもから大人まで、市民の誰もが気軽にスポーツを体験し、スポーツの楽しさを味わうとともに、心身の健康増進と市民相互の交流を図る。

【主催】

川越市・川越市教育委員会

毎日新聞社

【期日】

平成19年11月3日(祝)

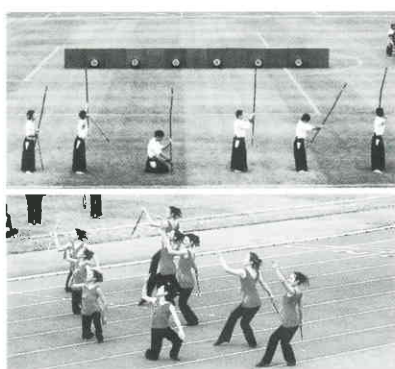
【会場】 川越運動公園

【主な日程】

開会式 8時30分
各コーナー開始 9時30分
閉会式 14時30分

【参加対象・参加費】

川越市内外を問わず老若男女。参加費無料。



◆参加者数◆

ウォーキングコーナー		綱引きコーナー		ふれあいコーナー
一般	434名	小学生	32チーム(408名)	1,455名以上
親子	242名	中学生	11チーム(137名)	体力測定コーナー
小計	676名	一般	10チーム(137名)	
		小計	53チーム(682名)	199名
合計 3,012名以上				

平成20年度 高校総体開催迫る

平成20年度全国高等学校総体大会「彩夏到来08埼玉総体」が、大会スローガン「限界を超え飛びたつ君よ 永遠の風になれ」のもと、今夏埼玉県を舞台に開催されます。

埼玉で全国規模の大きなスポーツイベントが開催されるのは平成16年の「彩の国まごころ国体」以来4年ぶりとなります。川越会場は、左記の通りです。

種目	会場	期日(平成20年)
弓道	川越運動公園	7/28(月)~7/31(木)
バレーボール 女子	川越運動公園	8/2(土)~8/6(水)
	尚美学園大学	8/3(日)~8/5(火)
	市立川越高校	8/3(日)~8/4(月)
	川越初雁高校	8/3(日)~8/4(月)
	城北埼玉高校	8/3(日)



19年度・佐賀総体より

「彩夏到来08 埼玉総体」競技日程・会場地

No	競技種目名	会場地	7月							8月																	
			28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
●: 総合開会式 ○: 競技種目別開会式 ■: 競技種目別開会式後競技 ◆: 競技後閉会式 ●: 競技 □: 閉会式																											
1	陸上競技(男女)	さいたま市	○	■	●	●	●	●																			
2	体操	熊谷市																									
3	水泳	さいたま市																									
4	バスケットボール(男)	栗谷市	○	●	●	●	●	◆																			
5	バレーボール(男)	所沢市																									
6	卓球(男女)	春日部市																									
7	ソフトテニス(男)	川口市	○	●	●	●	◆																				
8	ハンドボール(男)	和光市・朝霞市	○	●	●	●	◆																				
9	サッカー(男)	さいたま市																									
10	バドミントン(男女)	熊谷市	○	●	●	●	◆																				
11	ソフトボール(男)	坂戸市																									
12	相撲(男)	秩父市																									
13	柔道(男女)	上野市																									
14	ボート(男女)	川口市																									
15	剣道(男女)	熊谷市																									
16	レスリング(男)	東松山市																									
17	弓道(男女)	川越市	○	●	●	◆																					
18	テニス(男女)	さいたま市																									
19	登山(男女)	秩父市・小栗野町																									
20	自転車	さいたま市																									
21	ボクシング(男)	草加市	○	●	●	◆																					
22	ホッケー(男女)	飯能市																									
23	ウエイトリフティング(男)	さいたま市																									
24	ヨット(男女)	東松山市																									
25	フェンシング(男女)	新座市																									
26	空手道(男女)	行田市																									
27	アーチェリー(男女)	東代市	○	●	●	◆																					
28	なぎなた(女)	大間市																									
29	カヌー(男女)	草加市・草加町																									

高校総体の大きな特徴として、選手として大会に参加するだけでなく、大会の運営や支援など様々な活動に、すべての高校生が主役として大会に参画する「高校生一人一役活動」があげられます。高校生が一人一役活動を通じて、社会の一員としての責任感や

ボランティア精神、さらに豊かな人間性を培うことを期待しています。大会には全国から役員、選手、チーム関係者や応援者などが多数来川することが予想され、小江戸川越に漂う新しい風を感じていただくことを願っています。

スポーツ紹介

マレットゴルフ

マレットゴルフは1982年ファミリースポーツとして、また高齢者の健康維持スポーツとして発表されたニュースポーツです。一般ゴルフのミニ版と言います。好きな時間に好きなだけ、余暇を自由に活用してプレーできます。現在会員は400名です。コースは霞ヶ関初雁橋下河川敷に「かすみ東コース」と今福地区に「今福林間マレットゴルフ場」の2ヶ所を使用しております。各々36ホールの完成したコースです。また県内はもとより、各地大会に積極的に参加し、皆様との交流を深めております。昨年4月1日をもってNPO法人日本マレットゴルフ協会に加盟いたしました。皆様のご参加をお待ち申し上げ、飛躍の年にいたしたいと願っております。



さて、マレットゴルフは日本の各地で盛んに行われております。用具は1人ステック1本、ボール1個を使って、決められたスタート地点(ティーマット)からホールへ、できるだけ少ない打数で入れることを競うという、ゴルフ感覚でプレーをするニュースポーツです。ルールはゴルフのルールを基本に設定されていますが、マレットゴルフの競技に適応したやさしいルールとなっています。また、各地のコースが持つ様々な特徴にあわせてローカル・ルールもあります。コースは、自然との共存を第一に設営され、自然が持つロケーションを大切にするとともに、その自然のアンジュレーションを最大限に生かした設計となっています。河川を利用した「かすみ東コース」も、林間を利用した「今福林間コース」も、これに習い設営いたしました。いまや全面芝の本格コースからトリッキーなコースなど各地に多数あります。

利用料金は500円いただいております。これはおもに毎月、河川コース、林間コースで開催される月例会の賞品代として使わせていただいております。

気軽に楽しめる生涯に最適なレクリエーションスポーツであることも、人気を集めている一つです。

女性スポーツの集い

■日時

平成 19 年 8 月 18 日 (土)

午後 2 時 ~ 3 時 30 分

■会場

やまぶき会館ホール

■講師

大野 勢太郎氏

■演題

「スポーツは人間のドラマ」

■主催

川越市、川越市教育委員会

■主管

川越市女性スポーツ団体連絡協議会

NACK5 のスポーツアナウンサーとしてお馴染みの大野勢太郎氏を迎えて講演会が開催されました。大野氏は 30 年以上にわたって野球・相撲・サッカーを始めとしたスポーツの現場取材で活躍している方です。現在も多くのラジオやテレビに出演してスポーツの醍醐味や人間のドラマを伝えていきます。大野氏は熱烈な浦和レッズのファンとしても有名です。講演の中で特に興味深かったのは、良いチーム作りには、常に新しいメンバーを入れていかなければならないとのことでした。メンバーが同じだと、みんなが安心してしまい、

活気がなくなってしまうからとのことです。

講演会に続いて、川越市体操連盟の森賢子氏の指導により、タオル体操を行い、会場の方全員が参加し、そちらも大変好評でした。



スポーツ講演会のお知らせ

■日時

平成 20 年 1 月 27 日 (日)

午後 2 時 50 分 ~ 4 時 30 分

■会場

やまぶき会館ホール (入場無料)

■講師

林 敏之氏 (元ラグビー日本代表)

白いヘッドキャップと口髭をトレードマークに、強烈なタックルや突進するプレーから「壊し屋」の異名をとった。

日本代表キャップ 38、神戸製鋼の 7 年連続日本一に貢献。

ぜひ、会場にお越しください。

連盟・協会 問い合わせ先一覧

(H. 20. 1. 1 現在)



編集後記

新年明けましておめでとうございます。体育関係者の皆様には良き年をお迎えのことと存じます。今年の干支にあやかり、広報委員一同が小まめに取材に回り、皆様の声や各団体の活動を紹介してまいりたいと思います。本年もよろしくお申し込み申し上げます。
(広報委員一同)

種目	連絡責任者	電話	種目	連絡責任者	電話
野 球	井原信義		ス ケ ー ト	岩澤嗣夫	
卓 球	熊谷茂子		体 操	大塚賢一	
ソフトテニス	根岸督好		小学校体育	生野元	
バレーボール	山崎雅晴		中学校体育	黒須淳一	
バスケットボール	加藤智哉		高等学校体育	澤田泰造	
サ ッ カ ー	前野利夫		レクリエーション	小山久子	
柔 道	及川誠		バドミントン	鈴木孝治	
剣 道	新井進		少林寺拳法	坂上宣久	
弓 道	岡田晴義		ソフトボール	加藤正義	
空 手 道	菅野康之		テ ニ ス	松本政之	
陸 上 競 技	岩瀬善彦		ボウリング	渡辺貞夫	
水 泳	佐藤明		なぎなた	野原広子	
ス キ ー	宮本一彦		ラグビーフットボール	佐藤紳也	
クレール射撃	小原征男		ゲートボール	矢島貞夫	
ライフル射撃	村田泰次		グラウンドゴルフ	石井紀男	